

FUKU-FUKU



まんが・漫画・マンガ展! 2018 高知漫画集団・高知漫画グループくじらの会合同作品展



【テーマ：文明開化】
「上様（スマホ）と書（諸）大名」
920（高知漫画集団）



【テーマ：文明開化「文明開化」
近藤まさみ（高知漫画グループくじらの会）



【自由作品】
「似顔絵コーナーの怪」
フナムシ（高知漫画グループくじらの会）

高知を代表する2つのまんがグループ、高知漫画集団と高知漫画グループくじらの会の17回目の合同作品展を今春も開催します。今回の合作ジョラマのテーマは「桃源郷」。自由な発想から生まれる新しい「桃源郷」の世界が皆さんをお迎えします。

合同競争テーマは「文明開化」。大政奉還150年を迎えた今、考える「文明開化」とは？そして今年も交流コーナーとして、グループ外からの応募作品も併せて展示。アイデアを詰め込んだ「便利などうぐ」をテーマに知恵をこらした作品が並びます。あなたならどれがほしい？

関連イベント

「似顔絵コーナー」
あなたの似顔絵をお描きします！
期間 ●会期中の土、日、祝日の9日間（予定）
3月17日（土）・18日（日）・21日（水・祝）・24日（土）・25日（日）、31日（土）
4月1日（日）・7日（土）・8日（日）
時間 ●11:00～17:00（途中休憩あり）
場所 ●まんが館企画展示室入口
料金 ●色紙代100円+チャリティー
※募金は、「NPO法人高知こどもの図書館」への寄付を予定しています。
★ほか、まんが体験イベントを実施予定（事前申込制）

「交流コーナー」
あなたの作品を会場に展示！ぜひご応募ください。
募集テーマ ●「便利などうぐ」
応募資格 ●高知県内在住の方
募集規程 ●A4サイズのケント紙・画用紙等（カラー・白黒、手書き・CG等不問）
作品裏面に鉛筆書きで以下の必要事項を明記
①氏名（ふりがな） ②年齢 ③住所 ④電話番号
⑤返却の要不要（来館・郵送）
応募点数 ●1人1点（複数人による共作可）
応募締切 ●2018年2月28日（水）必着
応募方法 ●横山隆一記念まんが館へ郵送もしくは持参
展示 ●「まんが・漫画・マンガ展! 2018」会場内
返却 ●返却希望の場合は、応募の際に料金分の切手を貼付した返信用封筒を同封するか、または4月14日（土）～5月13日（日）の間に横山隆一記念まんが館に来館してください。

フクちゃん 横山隆一 (1967年)



期間 ●2018年3月17日（土）～4月8日（日）
場所 ●横山隆一記念まんが館企画展示室
時間 ●9:00～18:00
休館日 ●月曜日
観覧料 ●無料
主催 ●公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館

「まんがで読む！幕末維新」展

幕末維新150年と、「第4回全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐」の一環として開催した「まんがで読む！幕末維新」展では、まんがを通して歴史への関心を呼び起こそうと様々なまんが作品を紹介しました。

みなもと太郎さんの「風雲児たち」のコーナーでは、関ヶ原の戦いから幕末に至る歴史の流れを描いた場面を年表仕立ての展示にして、歴史のおさらいとともにこの作品のスケールの大きさを感じてもらいました。臨場感あふれる「歴史画」というオリジナル手法を用い、新選組や会津藩の悲哀、龍馬暗殺を描いた黒鉄ヒロシさんの直筆画やリトグラフ作品は迫力満点。絵の上手さにも注目が集まりました。さらに黒江S介さんの「サムライせんせい」は、制作手法も紹介し、細部まで描かれた下絵やパソコンでの作業手順に魅入る人が多くいました。

パネルと本を使った「幕末維新のまんが紹介コーナー」には、ながやす巧さんの「壬生義士伝」の複製原画も展示。ここでは紹介した本を色々手に取り熱心に読まれる方の姿が見られました。また、学習まんが紹介のコーナーでは人気まんが家による表紙に「子どもの頃こんな本があればよかったの」という声も。まだ歴史を習っていない子どもたちも、ここで学習まんがを読んだりして、それぞれの興味で歴史に少し触れてもらえようです。



黒鉄ヒロシの歴史画「新選組」



黒江S介「サムライせんせい」の描き方



スペシャルトークショー



まんがを読む！



年表仕立てのみなもと太郎「風雲児たち」

開催日 ● 2018年1月13日(土)～3月4日(日)
場 所 ● まんが館企画展示室
主 催 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館
まんが王国・土佐推進協議会

みなもと太郎スペシャルトークショー「風雲児たちが語る！幕末の魅力」

幕末の人物では坂本龍馬、日本のまんがの歴史では横山隆一を熱く語っていただきます。

日 時 ● 3月3日(土) 13:10～
場 所 ● かるぽーと7階市民ギャラリー「全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐」会場内
ゲスト ● みなもと太郎・おかべたかし

関連イベント

行事案内
INFORMATION

テレビ高知共催
EISAKU KUBONOCHI
「窪之内英策」原画展

期 間 ● 2018年4月28日(土)～7月1日(日)
場 所 ● 横山隆一記念まんが館企画展示室
時 間 ● 9:00～18:00(入場は17:30まで)
休 館 日 ● 毎週月曜日(但し4月30日は開館)
観 覧 料 ● 一般1,000円、大学生・専門学校生800円、中・高校生600円、
※預り券200円引き、小学生以下無料(65歳以上500円当日のみ)
主 催 ● 公益財団法人高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館
KUTVテレビ高知

高知市出身のまんが家・イラストレーター「窪之内英策」の原画展を開催します。

「ツルモク独身寮」や「シヨコラ」等のまんがでご存知の方も多い窪之内さんですが、2014年頃からイラスト制作を中心に活動中。CMやアニメのキャラクターデザイン等を手掛けています。

今回は、現在放送中の人気TVCM・白清食品カップヌードルの「HUNGRY DOL」の「HUNGRY DAYS 魔法の宅急便」シリーズの最終回「HUNGRY DAYS 最終回篇」を中心に、現在に至るまでの窪之内作品の原画を多数展示します。お楽しみに！



イラスト・窪之内英策／『魔法の宅急便』
角野栄子 作 福音館書店 刊

関連イベント

会期中6月3日(日)に窪之内英策「ライブイベント」を予定。
詳細は決まり次第、まんが館のHPなどお知らせいたします。



イラスト・窪之内英策／『サザエさん』
©長谷川町子美術館

第13回
まんがの日
記念

4コマ
まんが大賞
作品展

開催日 ● 2017年12月2日(土) ~
12月24日(日)
場 所 ● まんが館企画展示室

恒例の4コマまんが大賞作品展を今年も開催しました。13回目となる今回は、全国から寄せられた1,166点の応募から、一次審査を通過した作品と、高知県内からの応募作品、そして昨年の入賞作品を加え、合計361点の作品を展示しました。

惜しくも入選を逃した作品の中から、来場者が会場審査員になって選出するギャラリー賞の投票も実施。ご来場いただいた方からは「審査する視点で作品を見るのはたいへんで、1時間以上かけて作品を選びました」という声もいただきました。

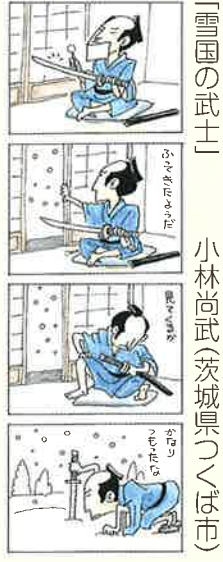
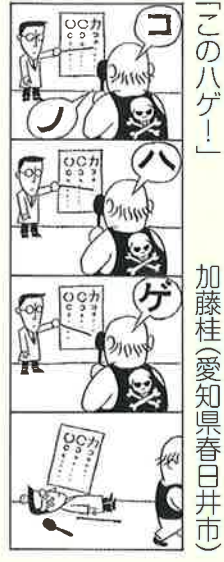
熱心な審査で選ばれたギャラリー賞は、一般部門から4作品、ジュニア部門から5作品。4コマまんがの魅力がぎゅっと詰まった作品が選ばれました。

4月からは第14回まんがの日記念・4コマまんが大賞の募集が始まります。こちらも多くの皆様のご応募をお待ちしております。

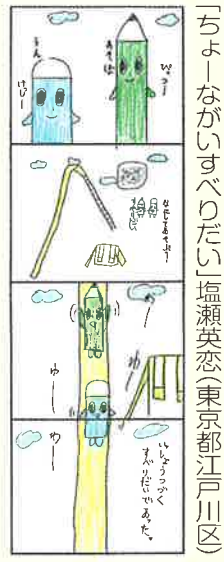


会場風景

「ギャラリー賞一般部門」



「ギャラリー賞ジュニア部門」



まんがと私



高知県立美術館
企画監兼学芸課長
川浪 千鶴

まんがを読んで、料理をつくる

福岡から高知県立美術館に移籍後、約7年の単身赴任生活もまもなく終了します。高知での生活を振り返るとき、2年目くらいに大風邪をひいて1週間ほど寝込んだことを思い出します。発熱直前に食料とともに買い込んだコミックスが、当時5〜6巻まで出ていた、よしながふみの『きのう何食べた?』(講談社)でした。よしながふみといえば、トランスジェンダーまんがの金字塔ともいえるべき『大奥』が有名ですが、『きのう何食べた?』も人気が高いくつかは読もうと思っていました。が、よもやや独り闘病の友になるとは。ベッドの中で繰り返し読みました。内容は、弁護士と美容師のゲイカップルがお互い毎日の仕事をこなし、ご飯をつくり、一緒に食べるという、実に淡々としたストーリー。小さな喜びや悩み、ストレスを日々抱えながらも、人は今日もご飯をおいしく食べて明日を生きていく。その食卓をできれば親しい人と囲めたなら、十分過ぎる暮らしや人生といえるかもしれません。病気のときに読んだので、家族への感謝の念がいや増した次第。

さらに作者は家庭料理が得意なので、毎回登場する主人公の調理風景での手順説明も仕上りの描写もさすがに過不足なく、このまんがはりっぱなレシピ本として役に立ちます。作中の料理のいくつかは私のレパートリーとなりました。新刊コミックスは福岡に帰省する度に夫の手に渡り、まさに男の料理本として時々利用されているようです。

冬休みまんが体験イベント まんがで遊ぼう！クリスマスイブ²

ひと足さきにクリスマスと冬休みを楽しむ、恒例のクリスマスイブ²がまんがライブラリー2で2017年12月23日(土・祝)に開催され、59人の方に参加いただきました。開催中の4コマまんが大賞作品展のギャラリー賞での投票を済ませた参加者たちは、4つのプログラムのなかから選んだ工作やお絵かきに夢中。あつというまに楽しいひと時が過ぎていきました。

まんが館入り口では、今年もクリスマスツリーとサンタさんが来館者をお迎え。まんが館もすっかりクリスマス色に染まった一日でした。



さあ、次は何を作ろうかな？

トピックス TOPICS 幻の隆ニアニメ 「おんぶおばけ」復元

横山隆一がアニメーション制作会社「おとぎプロ」設立前に試作していたアニメ「おんぶおばけ」が、東京国立近代美術館フィルムセンターにおいて復元されました。本作は、隆一がアニメ映画のために描き下ろした、鍛冶屋のおじいさんとおんぶが大好きなおばけによる心温まる物語。後年テレビアニメ化されましたが、その元となった映画版は、1955年に試写会で上映されたのみで、一般公開はされていませんでした。現存するオリジナル反転フィルムは経年劣化のため状態が悪く、複製や上映は難しいと考えられていました。この度、同フィルムが横山家遺族からフィルムセンターに寄贈され、現像所が長年培ってきたアナログ技術で復元。2018年2月に同館で開催された「発掘された映画たち2018」で初公開されました。



「おんぶおばけ」一場面

高知 まんが家 だより

早世した高知出身まんが家 中西章文さんの遺作集刊行

2017年11月、高知出身のまんが家・中西章文さんの遺作集「夢の途中」が刊行されました。

高校卒業後上京した中西さんは、まんが家・はやせ淳さんのアシスタントとして勤めた後、独立してデビュー。1982〜1990年にかけて『月刊漫画ガロ』に計11作を発表しましたが、単行本化が叶わないまま、1999年に42歳の若さで亡くなりました。

後年、中西さんの夢を叶え、作品を世に出したいと考えたはやせ淳さんが、ツイッターや地元紙「高知新聞」を通じて遺族を捜索。電子書籍の配信交渉や編集作業などにも尽力し、遺作集の刊行が実現しました。

本作は、中西さんのデビュー作から亡くなる直前に病床で描かれた作品まで計13作の短編が収録されています。単行本はマンガジャパン H.D. (<http://www.manga-japan.com/>)で通販受付中。電子書籍版は「eBook」で購入できます。



「夢の途中」は、まんが館まんがライブラリーでも閲覧できます。

トピックス TOPICS 挿絵叢書「横山隆一」刊行

2017年12月、皓星社の「挿絵叢書」シリーズから、戦前の横山隆一が描いた小説挿絵をまとめた単行本が刊行されました。

まんが家として知られる隆一ですが、戦前はまんがと並行して挿絵も手掛けていました。この度刊行された挿絵叢書「横山隆一」には、1932〜1935年にかけて雑誌『探偵小説』『新青年』等で発表された隆一の挿絵群が収録されており、その絵柄の多様さから、小説家の作風によって描き分けていたことがわかります。また、ステイブリンソン「宝島」の物語を32ページの切り絵で再現した「キリ又キ宝島」も収録。1934年の『新青年』発表時には誤っていた掲載順を並べ替え、正しい順で全編を見ることが出来ます。さらに、晩年の隆一インタビュー記事も再録されています。挿絵画家時代を隆一本人が振り返る貴重な資料です。



挿絵叢書『横山隆一』

館のご案内

開館時間 9:00～18:00
休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は開館)
年末年始(12月28日～1月4日)

常設展示観覧料

一般410円
団体(20名以上)320円・65歳以上200円・高校生以下無料
身体障害者手帳(1、2級)、療育手帳及び精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方とその介護者(1名)は200円

お問い合わせ先

〒780-8529 高知市九反田2-1
高知市文化プラザかるぼーと内
横山隆一記念まんが館
TEL:088-883-5029
FAX:088-883-5049
URL:<http://www.kfca.jp/mangan/>
E-mail:mangan@kfca.jp



横山隆一記念まんが館へは、
高知市文化プラザかるぼーと
3階の入口よりご入場ください。

新着図書(2018年1月)

『ニクスの角灯』1～3巻 高浜寛
『オトメマニア!!』1・2巻 月ヶ瀬ゆりの
『クズの本懐』1～8巻 横槍メンゴ
『ワンドゥ!!アリスと蔵六学園』1・2巻 雪本忍/今井哲也
『あすなろ坂』1～5巻 里中満智子
『やくみつるの秘境漫遊記』やくみつる
『誰もいないところからの歌』いがらしみきお
『ROUTE END ルートエンド』中川海二
『片恋電車』星森ゆきも
『毎日があさん名言集』西原理恵子
『夢の途中』中岡章文
『四万十堂 おかわり!!』安倍夜郎/左古文男
『ラクガキノート』窪之内英策
『漫画 君たちはどう生きるか』羽賀研一/吉野源三郎
その他『ONE PIECE 87巻』『シドニアの騎士 15巻』『ヘルマン!! 15巻』『風雲児たち 幕末編 29巻』などが入っています。



博物館や美術館の目的は「資料を収集・保存」し、収集した資料の「調査・研究」を行い、その成果を企画展などの形式で「発表」することです。この3つのサイクルの中に、どう地域の応援者を増やしていくか、活動に協力いただける人と繋がっていくか、新たな人材を育てるための教育普及を盛り込んでいくかというのが各施設の腕の見せ所と言えるんじゃないかと思います。
この施設本来の目的を持った上で、時代の潮流(観光振興や経済)に向きあわないと、本末転倒になっちゃいますね。(吉)